

カテーテル検査・治療を受けられる

(腕2日間入院)

患者用クリニカルパス P1/1

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日		月 日	
経過	当日 (検査前)		当日 (検査後)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○検査のための準備ができる ○不安なく検査が受けられる 		<ul style="list-style-type: none"> ○安静が守れる ○生活上の留意点が理解できる ○38℃以上の発熱がない ○穿刺部位の異常(発赤・腫れ・出血)がない 	
検査			心電図検査(必要時)	起床時心電図検査実施(必要時)
食事	治療の開始時間により ・昼食 → □延食 □軽食 ※飲水は終日可能		検査後より飲食可	朝食後、退院
処置・観察	朝食は自宅 看護師が説明します			
処置・観察	リストバンドを装着します(退院日まで装着します) 必要時、剃毛します 午前・午後 時からの検査です 点滴の針を入れます		手術後以下の挿入物、装着物があります ・心電図(必要時) → 取り外します ・点滴の管 → 点滴終了取り外します ・止血バンド(出血予防) → 止血バンドを外し、穿刺部位の確認をします 手首の場合：1時間ごとに3回空気を抜いて圧迫をゆるめめす 肘の場合：穿刺部を固定した状態で一晩過ごします 出血や血腫などの有無を確認します	
状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				
内服・点滴	持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 普段のお薬は、検査前の指示に従って内服してください		点滴がついたまま病室に戻ります	必要時退院後処方があります
行動	以下の検査、治療準備をします ・検査着に着替え(必要時) ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し 車椅子で治療室に行きます		検査後1時間ベッド上安静です(トイレ歩行は可能です) その後制限はありません 検査をした手首(または肘)は曲げないでください	
説明	医師より説明(外来又は入院時) 家族同席 → 要・不要 ・治療計画について ・検査について 看護師より説明 ・入院生活について(患者用パス使用) ・検査について 薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について		医師より説明 ・検査結果について ・退院後の治療計画、療養上の留意点について(検査当日または翌日) 看護師より説明 ・治療後の安静について	
			看護師より説明 ・退院後の療養生活について(退院療養計画をお渡しします) 薬剤師より説明(必要時) ・内服薬について	

手カテ(2日間) 05-120-6 2024.11.18 版京都第一赤十字病院

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い、計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。